

平成 29 年工業統計調査結果（平成 28 年実績）【確報】

大阪府総務部統計課 産業構造グループ

《 詳しくは大阪府ホームページに掲載しています。 http://www.pref.osaka.lg.jp/toukei/29kougyou_k/index.html 》

平成 29 年 6 月 1 日現在で実施した平成 29 年工業統計調査（従業者 4 人以上の事業所）の大阪府における集計結果（確報）を取りまとめましたので、その概要を紹介します。

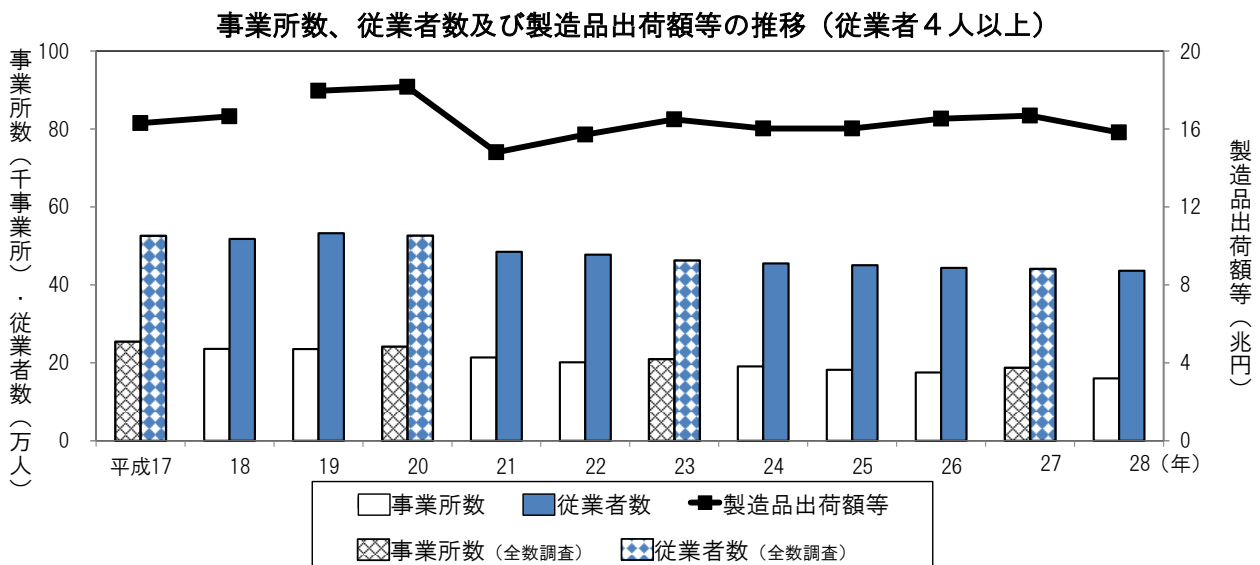
1 大阪府の概況

事業所数	1万 5,990 事業所	（ 1,511事業所減	前回比 -8.6% ）
従業者数	43万 6,048 人	（ 7,586人 減	前回比 -1.7% ）
製造品出荷額等	15兆 8,196 億 円	（ 7,095億 円 減	前回比 -4.3% ）

※ 前回比は、「平成 26 年大阪の工業」（平成 26 年実績）との比較です。

全国と大阪府の比較（参考）

	全国	大阪府	全国ランキングとシェア
事業所数	19万1,339事業所 (前回比 -5.5%)	1万5,990事業所 (前回比 -8.6%)	1 位 (8.4 %)
従業者数	757万1,369人 (前回比 +2.3%)	43万6,048人 (前回比 -1.7%)	2 位 (5.8 %)
製造品出荷額等	302兆356億円 (前回比 -1.0%)	15兆8,196億円 (前回比 -4.3%)	4 位 (5.2 %)



※ グラフに網掛けのある年は全数調査です。

※ 平成19年調査において、調査項目を変更したことにより平成19年以降の製造品出荷額等は平成18年以前の数値とは接続しません。

2 大阪府の事業所数、従業者数及び製造品出荷額等の動向

(1) 事業所数

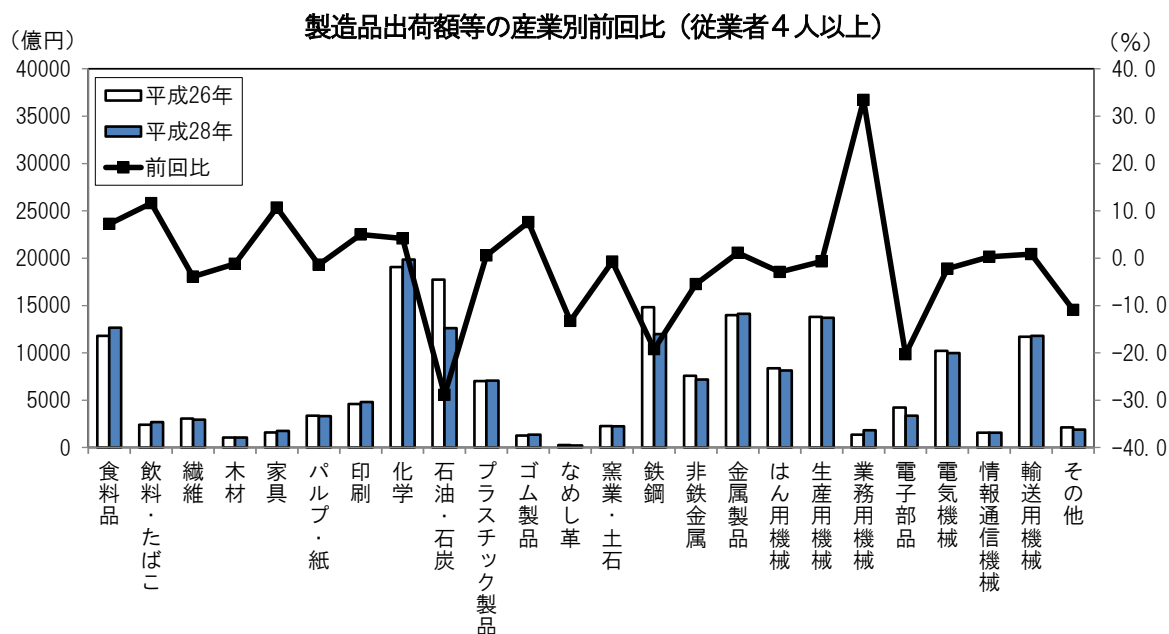
産業別に前回と比較すると、金属製品（322事業所減、前回比 -8.6%）、繊維（158事業所減、同 -14.0%）、印刷（144事業所減、同 -11.0%）など24産業すべてで減少しています。

(2) 従業者数

産業別に前回と比較すると、はん用機械（2,093人減、前回比 -7.3%）、繊維（1,649人減、同 -9.9%）、金属製品（1,638人減、同 -2.6%）など24産業のうち17産業で減少し、輸送用機械（1,198人増、同+4.7%）、生産用機械（853人増、同+1.9%）、家具（702人増、同+7.5%）など7産業で増加しています。

(3) 製造品出荷額等

産業別に前回と比較すると、石油・石炭（5,122億円減、前回比 -28.9%）、鉄鋼（2,854億円減、同 -19.2%）、電子部品（857億円減、同 -20.3%）など24産業のうち13産業で減少し、食料品（854億円増、同+7.2%）、化学（792億円増、同+4.2%）、業務用機械（458億円増、同+33.4%）など11産業で増加しています。



大阪府の事業所数、従業者数及び製造品出荷額等の産業別構成比（上位3産業）

順位	1位	2位	3位
産業名（中分類） 事業所数（構成比）	金属製品 3,407事業所（21.3%）	生産用機械 1,814事業所（11.3%）	プラスチック製品 1,357事業所（8.5%）
産業名（中分類） 従業者数（構成比）	金属製品 6万917人（14.0%）	食料品 4万8,934人（11.2%）	生産用機械 4万4,802人（10.3%）
産業名（中分類） 製造品出荷額等（構成比）	化学 1兆9,853億円（12.5%）	金属製品 1兆4,137億円（8.9%）	生産用機械 1兆3,716億円（8.7%）